

薬剤部だより

No.176

山口大学病院薬剤部

2004.09.17

入院注射薬処方箋の流れについて

入院の注射薬処方箋の運用につきましては、現在下記の通りとなっております。ご確認とご協力をお願いします。

抗癌剤の混注依頼についてのお願い

施行当日の緊急注射処方で、製剤室へ抗癌剤の混注を依頼される場合、夜間施行分の依頼はご遠慮下さい。前もって連絡のない場合、17:30～翌朝 8:30 までの時間外につきましては薬剤部の人員の関係上、混注を行うことができません。

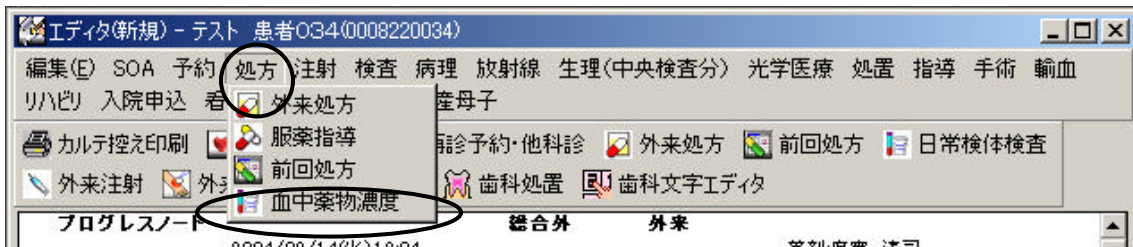
また、必ず正確な投与開始予定時刻を入力して下さい(開始時刻の指示がない場合はオーダ上 9:00 と指定されてしまいます) 抗癌剤の中には安定性の悪いものもあり、汚染防止の点からも、なるべく投与開始直前に混注を行っておりますので、開始予定時刻の入力をお願いします。

抗癌剤の混注につきまして、ご相談等ありましたら、製剤室(内線 2666)までご連絡下さい。

8月よりTDM オーダが稼動しています

これまで手書き伝票にて取り扱っていた TDM(薬物血中濃度測定)が、8月からの新病院情報システム稼動に伴い、コンピュータオーダ化されました。エディタ画面の「処方」メニュー内にある「血中薬物濃度」を選択して依頼してください(下図参照) 患者さんの薬物療法適正化の一助として TDM を有効に活用できるよう、薬物項目の選択画面では、以下の点についてもご協力をお願いします。

1. コメント入力欄へ薬物の投与歴に関する情報をできるだけ詳細に入力してください。
2. 採血管ラベルに、採取した 実際の時刻 を記入してください。



常備薬削除予定のお知らせ

先日 DI 月報 4月号でお知らせしました通り、テラマイシン眼軟膏は、原末の継続的な調達が困難となり、今秋、メーカーより製造販売中止の勧告が出されました。従って当院常備薬より削除の予定となっておりますので、在庫がなくなりしだい削除となります。

成分変更のお知らせ

リュープリン注射用キット 1.88 及び 3.75 につきまして、安全性を考慮し、添加物であるゼラチンを除去した製剤に変更されました。識別のために、包装材料(フィンガーグリップ、ラベル組箱)の基本色に変更されています。

名称変更のお知らせ

ケタラール 50 注、ケタラール 10 注の名称が、以下のように変わります。

従来品	変更品
ケタラール <u>50</u> (500 mg /10 mL /V)	ケタラール <u>筋注用 500 mg</u>
ケタラール <u>10</u> (200 mg /20 mL /V)	ケタラール <u>静注用 200 mg</u>

包装変更のお知らせ

グリセオール注バッグ包装品が発売となります。それに伴い、現行のプラボトル品は発売中止となりますので、在庫がなくなりしだい、バッグ包装品へ切り換えとなります。

今年の九山ソフトボール大会は優勝しました

去る 9 月 11 日に、山口市の維新公園にて、九州山口地区国立大学付属病院薬剤部対抗 ソフトボール大会(本大学が当番)が開催されました。その決勝戦で山口大学は九州大学を下し、優勝しました。